

「森林環境教育戦略会議 2005 in 白川郷～これからの森林環境教育 白川郷宣言～」

これまで、森林環境教育との関わり合いがある様々な分野において、希薄になりがちな人と森林の関わりを再び活発にしてくれるという期待を込め、森林環境教育のあり方を模索してきました。そして、全国シンポジウムを開催し議論を進める中で、森林環境教育に取り組む仲間の輪をつくろうとの声があがり、活動にはずみをもたらすネットワークづくりに向けて検討が進められ、昨年度には森林環境教育活動の趣旨に賛同する者の主体的な参画により運営する「森林環境教育ネットワーク」を開設するに至りました。

また、平成 14 年度森林・林業白書では森林環境教育を、「森林内での様々な活動体験等を通じて、人々の生活や環境と森林との関係について理解と関心を深める」ものとして紹介されたほか、本年 6 月に改正された森林組合法においては森林組合が行う事業として森林環境教育事業が追加されるなど、森林環境教育のより幅広い活動の展開が期待されているところです。

以上のようなこれまでの展開をふまえ、これまでの森林環境教育の普及に向けた取り組みや活動をふりかえるとともに、森林関係者や環境教育の実践者、関心がある人、さらにより幅広い人を対象にメッセージを届けるため、今後の展望と戦略を練る会議を開催することとします。

- 日 時：11 月 10 日（木）14 時 00 分 ～ 11 日（金）14 時 30 分
- 場 所：トヨタ白川郷自然学校（〒501-5620 岐阜県大野郡白川村馬狩 223）
- 定 員：70 名（森林環境教育を実践している方・関心のある方：先着順）
- 主 催：全国森林組合連合会
- 後 援：環境省・文部科学省・林野庁・岐阜県・岐阜県森林組合連合会・岐阜県教育委員会
白川村・白川村教育委員会・社団法人日本環境教育フォーラム
- 主 管：財団法人キープ協会

《会議参加者》

●基調講演

- ・稲本 正（トヨタ白川郷自然学校校長）
『森林環境教育とトヨタ白川郷自然学校のビジョン』

●森林環境教育を実践する立場からの「報告と問題提起」

- ①【行政の立場から】
 - ・荻巣雅俊（岐阜県未来の森づくり推進室技術課長補佐）
- ②【企業の立場から】
 - ・公文正人（サントリー(株)環境部部長）
- ③【民間の自然学校の立場から】
 - ・小松崎昌美（NPO 法人やまぼうし自然学校事務局長）
- ④【森林組合の立場から】
 - ・中田無双（山梨県北都留森林組合指導係）
- ⑤【木材利用「木育」（もくいく）の立場から】
 - ・煙山泰子（KEM 工房主宰）

●**森林環境教育に関心を持つさまざまな立場からの「発言と問題提起」**

- ・今村 司（日本テレビプロデューサー 元「鉄腕ダッシュ！」担当）
- ・岡本享二（日本アイ・ビー・エム環境経営室長）
- ・中西紹一（プラスサーキュレーションジャパン代表「広告プランナー」）
- ・中野民夫（㈱博報堂コーポレートコミュニケーション局 CCディレクター）

●**ファシリテーター**

- ・青木将幸（ワークショップ・ミュー）

●**森林環境教育推進委員の立場から**

- ・鹿住貴之（NPO 法人 JUON(樹恩) NETWORK 事務局長）
- ・川嶋 直（財団法人キープ協会常務理事）
- ・西 直人（愛・地球博 森の自然学校・里の自然学校プロデューサー）
- ・高田 研（岐阜県立森林文化アカデミー教授）
- ・佐藤敬一（東京農工大学助教授）
- ・原島幹典（森林所有者・森林インストラクター）

《**タイムスケジュール（予定）**》

11月10日（木）

- 14:00 開会式
- 14:20 森林環境教育のこれまでを確認する時間
- 15:10 講演会：稲本 正氏（トヨタ白川郷自然学校校長）
- 15:50 戦略会議①（実践報告と問題提起）
- 18:00 夕食
- 19:30 戦略会議②

11月11日（金）

- 06:00 トヨタ白川郷自然学校プログラム
- 08:00 朝食
- 09:00 戦略会議③
- 12:00 昼食
- 13:00 戦略会議④
- 14:00 閉会式「白川郷宣言」
- 14:30 終了